

日本財団支援事業

10/30(土)

「一緒に学ぼう、在宅看取りの第一歩／中四国ブロック」を開催しました！



3. まとめ

在宅看取りで大切なことは

- ・生活を整え、亡くなる時間までを共に過ごす
- ・毎回の訪問を大切に：

話を聴く 語ってもらう 過去、現在、未来時間軸で理解する

- ・揺れと一緒にそいながら・

悩み、考え、泣いたり笑ったり
何が正解か分からないけれど・

家族から「よかった」という言葉が
いいケアができたんだと感じる

- ・症状マネジメント

- ・1人では支えきれない、必ずチームで支えること

(ケアチーム 訪問看護内でのチーム)

- ＊看取りの経験を積んでいくことで、自分自身の成長につながる



【長男のお嫁さんからいただいた手紙】
10か月間お世話になりました。
ナースの皆様には医療の他、心のケアを
たくさんして頂きいつも笑顔で過ごす
ことができました。
心よりお礼申し上げます。
本当にありがとうございました。



中四国ブロックは、当初会員数わずか10名という中で活動をスタート。

現在23名と仲間が増えてきたとはいえ、あの頃の少数精鋭隊時代のまま、機動力バツグンのチーム！

今回の事業も企画・運営から基調講演・事例発表スピーチに至るまで、すべて自前(*▽*)！

チーム中四国ブロックが一丸となって開催した手づくりの研修会ということができます。

そしておかげさまで予想を超える127名もの方から参加していただき、無事終了しました。

基調講演「最期の想いを叶えるために～私たちができること」では

訪問看護認定歴2年の和泉美紀さんが勇気をもって発表してくれました。

日々のデータを資料として掲げ、和泉さんの経験に基づいた、分かりやすく丁寧な解説で

この研修会の基本方針をスピーチ。

事例①「特発性間質性肺炎療養者の在宅看取り～意思決定を尊重した関わりを振り返って～」

金尾知子さんから、在宅酸素14ℓを吸いながらも、本人が希望した家で、最期の療養を支えた事例を発表。

事例②「看取り体験の悩みを振り返りこれからの繋ぐこと」

樋口妙子さんからは、在宅看取りで悩んだケースを自身で振り返り

「家族の看取るチカラを養う」ことの大切さを語ってくれました。

事例③「四肢麻痺のあるがん末期患者の希望を叶えた訪問看護」

齋藤貴美子さんからは、入退院を繰り返す中で、ご本人の思いを叶えて在宅看取りができた事例を発表。

傾聴し、対象者を理解し、寄り添いながら最期まで生きる力を支えた事例で、

お孫さんに「看取り」について絵本を使って読み聞かせしたことが、とても印象的でした。

次のグループワークでは、

①講演・事例発表を聞いての感想・意見

②受講された方の在宅看取りの現状

(上手いこと、嬉しかったこと、悩んでいること、困っていること)

③これからの取り組みについて

を15グループに分かれて話し合ってもらい、全グループが発表。

訪問看護経験の浅い方の発表で、緊張されながらも一生懸命お話しされる姿に感動！

その方から「自分も在宅看取りを実践できるようになりたい」という強い思いが伝わってきました！

みなさん、どうぞ勇気を持って在宅看取りへ一歩踏み出してください！

ご参加ありがとうございました。

チーム中四国ブロックのみなさん、お疲さまでした～♪

参加者からの声：

グループワーク後の発表で、「傾聴すること」「利用者や家族を理解すること」

「その思いに寄り添うことの大切さ」「予測する視点を持って伝えていくことの大切さ」

「チームで支えていくことの大切さ」を学んだ。これを今後につなげていきたいといった意見が聞かれました。

研修会後アンケートでは：

・有意義な時間、刺激をもらった。

・県外の方と交流ができて良かった。

・在宅看取りを頑張りたい。

・もっとこのような研修をしてほしい。…などの回答を複数いただき、

この研修会が、在宅看取りの第一歩に繋がる動機付けができたのではないかと思います。

2021年夏は日本医師会夏季大会

在宅看取りを実施できる施設管理職の育成講座

一緒に学ぼう

ライブ配信
2021年10月29日(土) 13:00~16:00
15分おきで配信
録画配信も実施
※PC・タブレット
推奨環境

在宅看取りの第一歩

2021

10.30 (土)

13:00~16:00

◆ 主催 ◆ 一般社団法人日本在宅看取り学会 協賛 ◆ 有 友 会 ◆ 聖隷聖地看護専門学校 (録画配信可)

◆ この研修会について

本研修会は「在宅、居看取りの実習」に代わる学習方法。研修参加後に「居看」に関する知識、スキルを身につける専門的な知識、スキル、応用スキルを習得できます。

1) 居看の意義を改めて、居看事業に展開する必要性を改めて理解できる機会を提供し、2) 居看での課題や疑問を参加者が質問でき、3) 居看の実際を知ることができる。居看を実施する上での課題や疑問を解決し、居看へのモチベーションを高めて居看の推進に貢献できるようにいたします。

◆ 参加申込み、お問い合わせ
オンライン研修のWeb2.0コンテンツの活用が可能です。申し込みは事前、途中、事後いつでも行えるので都合の良いタイミングで申し込みが可能です。

お 志 込 み 下記URL又はQRコードよりお申し込み下さい。
<https://forms.office.com/Vz9gWV29w4k6W>

集 め 日 付 10月29日(土)まで
受講料の発生 後日、参加申込時のメールへ送信致します。
申込の受付 後日、参加申込時のメールへ送信致します。
研修会参加費 1日10,000円(税込)研修会場費(別途)、講師代(別途)、資料費(別途)、資料代(別途)

1 基礎講座 「居看の想いをかなえるために」
～私たちができること～

講師 藤原 純史

2 事例提供①

講師 実地子 氏
講師提供 樋口 妙子 氏
講師提供②
講師提供 金岡 知子 氏

3 グループワーク

2021年夏は日本医師会夏季大会

在宅看取りを実施できる施設管理職の育成研修プログラム

一緒に学ぼう

ライブ配信
2021年10月30日(日) 13:00~16:00
オンライン研修(Zoom・Microsoft Teams使用)

在宅看取りの第一歩

◆ 主催 ◆ 一般社団法人日本在宅看取り学会 協賛 ◆ 有 友 会 ◆ 聖隷聖地看護専門学校 (録画配信可)

◆ この研修会について

本研修会は「在宅、居看取りの実習」に代わる学習方法。研修参加後に「居看」に関する知識、スキルを身につける専門的な知識、スキル、応用スキルを習得できます。

1) 居看の意義を改めて、居看事業に展開する必要性を改めて理解できる機会を提供し、2) 居看での課題や疑問を参加者が質問でき、3) 居看の実際を知ることができる。居看を実施する上での課題や疑問を解決し、居看へのモチベーションを高めて居看の推進に貢献できるようにいたします。

◆ 参加申込み、お問い合わせ
オンライン研修のWeb2.0コンテンツの活用が可能です。申し込みは事前、途中、事後いつでも行えるので都合の良いタイミングで申し込みが可能です。

お 志 込 み 下記URL又はQRコードよりお申し込み下さい。
<https://forms.office.com/Vz9gWV29w4k6W>

集 め 日 付 10月30日(日)まで
受講料の発生 後日、参加申込時のメールへ送信致します。
申込の受付 後日、参加申込時のメールへ送信致します。
研修会参加費 1日10,000円(税込)研修会場費(別途)、講師代(別途)、資料費(別途)、資料代(別途)

13:00 -	開会・オンラインアセッション 北川
13:05 - 13:50	1. 基礎講座 「居看の想いをかなえるために」～私たちができること～ 講師 藤原 純史 講師提供 A&A システムズ・スクリーンリンク 講師提供 聖隷聖地看護部 飯塚 友紀
13:50 - 14:00	質疑応答
14:05 - 14:05	休憩
14:05 - 14:45	2. 事例提供 (1) 増南医師会低級診療科での居看取り 富見友太郎氏(15分)・丸根りょう子氏(10分) 次年度は在宅中核医師候補 候補生中核医師研修ステーション 医師会認定看護師 金岡知子
14:45 - 15:15	(2) 居看に体験の刺激を通り越してこれらに繋がると 公益社団法人 大宮城北会中核医師候補 候補生中核医師研修ステーション 医師会認定看護師 樋口妙子
14:45 - 15:15	(3) 四枚研修の意義を、在宅居看の発展に与える取り組み 公益社団法人 日本医師会 横浜区総合医療研修部 山形 康平 研修推進委員会 原 貴志 貴志
14:45 - 15:45	3. グループワーク
14:45 -	閉会・挨拶